

MITORIプロジェクト研究報告会

Presenting the Mitori Project : intersections of culture, practice
and policy on end of life issues in Japan and the UK

【日時】 2019年12月5日（木）9：30～12：30
【会場】 静岡市産学交流センター B-nest 演習室3
（静岡市葵区御幸町3番地の21 ペガサート7階）

司会 竹之内裕文（静岡大学・教授）

バイオリン演奏
開会挨拶 竹之内理香
石井潔（静岡大学・学長）

プロジェクト紹介
報告（政策チーム） David Clark（グラスゴー大学・教授）
報告（文化チーム） 田中美穂（日本医師会総合政策研究機構・主任研究員）
報告（実践チーム） 鷹田佳典（日本赤十字看護大学・講師）
コメント 岡山大学 日笠晴香（岡山大学・講師）

森田達也（聖隷三方原病院・副院長）
森雅紀（聖隷三方原病院・緩和ケアチーム医師）
田代志門（東北大学・准教授）

総合討論



残念ながら席数に限りがあるため、
先着数名の方のみ受けます。

申込み・問合せ
静岡大学 農学部 哲学研究室
☎ 054-238-4866
mail: nishio.akiko@shizuoka.ac.jp
竹之内裕文（教授）・西尾亜希子（秘書）

特別企画 日本語と英語で死生学カフェ

「死」にかかわる家族の役割と責任はなにか？

- 【日 時】 2019年12月4日（水）18：00～20：00
（17：30～受付）
- 【会 場】 スノドカフェ七間町 <http://sndcafe.net/>
- 【参加費】 1,000円 （学生500円） コーヒーとマフィン付

グラスゴー大学から死生学の研究者たちを迎え、特別企画の死生学カフェを開催します。英語（日本語）が話せなくても大丈夫です。社会・文化的背景の違いを楽しみながら、対話に挑戦しましょう。

対話を主導する問いは、「『死』にかかわる家族の役割と責任はなにか？」です。看取りや葬儀に関して、家族には特別な役割と責任があるのでしょうか。「孤立死」や「直葬」の増加に見られるように、その役割と責任は時代とともに変わるものなのでしょうか。



いつもの死生学カフェと違って、今回は**事前申込み**が必要になります。定員に達し次第、受付を終了します。

申込先
静岡大学 農学部 哲学研究室
☎ 054-238-4866
mail: nishio.akiko@shizuoka.ac.jp
竹之内裕文（教授）・西尾亜希子（秘書）